

第201号

舞岡地区連合会・社協だより

民生委員・児童委員 主任児童委員 委嘱状伝達式

地域の身近な相談役として、介護や子育てなど福祉に関する相談に応じ、福祉サービスの情報提供や行政・専門機関などにつなぐ「パイプ役」として活動する「民生委員・児童委員」。3年間の任期のボランティアで、地域住民の中から自治会や町内会の推薦を受けて、厚生労働大臣から委嘱(いしょく)される特別職の非常勤・無報酬の地方公務員です。

今回一斉改選があり、令和4年12月1日に「委嘱状伝達式」が戸塚公会堂で行われました。國本戸塚区長から民生委員・児童委員289名、主任児童委員35名に委嘱状が伝達されました。舞岡地区では民生委員・児童委員12名(2名欠員)、主任児童委員2名が委嘱状を受け取りました。それぞれの地域で住民の皆さんの相談や見守り、支援を行い社会福祉をめざして活動していきます。



マスコット
「こころん」



舞クラス *とつかハートプラン*

舞岡中学校区と日限山中中学校区の小・中学校個別支援級の保護者を繋ぐ【舞クラス】は今年で9年目を迎えました。舞岡地区民生委員児童委員協議会が中心となり、地域の皆様と共に「誰もが安心して暮らすことができる」地区を目指して活動しています。今年度も地域の支援者や関係施設にご協力いただき講演会やお楽しみ会を開催しました。

9月には横浜市立本郷特別支援学校 特別支援教育コーディネーターの永野先生を講師にお招きし、講演会「子どもたちへの支援を考える」を開催しました。発達障害についての基礎知識や日常生活でどのようなことに困っているのか、事例と共に詳しく説明いただきました。また、中学卒業後の進学先、就労についてのお話をメモを取りながら真剣な表情で聞かれている保護者の姿も見られました。

11月には「親子でボッチャ&ステンドグラス風工作をしよう！」を開催しました。ひぎり地区社協ボランティアの齋藤氏にご協力いただき、ボッチャの試合のルールを学び投球練習後チーム対抗リーグ戦を行いました。1投ごとに歓声が上がったりと盛り上がりボッチャを楽しみました。昼食に手作りカレーをみんなで一緒に食べた後はステンドグラス風のクリスマス飾りをセロハンの色や形を考えながら楽しそうに工作をする姿が印象的でした。舞岡地区だけでなく近隣地域からの参加者も増えており、学校や地域を超えた交流の場になれるよう活動していきたいと考えています。主任児童委員 山本美智代(舞岡町担当)



舞岡地区「社協・民児協合同研修会」

研修会は11月16日、秋晴れに恵まれ河口湖の紅葉回廊ではモミジの美しさを堪能し、美と食を味わった後「山梨防災安全センター」で震度7クラスの地震と煙の体験をしました。今までの防災の知識が少しずつ

違ってきている事も実感しました。●災害でなくなる方の多くは避難後である。避難所でのトイレ回数を減らそうと水分を控え血液が濃くなってしまふ●トイレの中で揺れが来たら両手で左右の壁を押え倒れないようにする●入浴中に揺れが来たら溺れないように注意！ガウンなど簡単に羽織れるものを用意しておく●家の中で一番安全な場所は玄関につながる廊下で揺れが大きい時は玄関側に頭を向けうつ伏せになり、収まるのを待つ事。災害はいつ起きるか分かりません。日頃からの心構えが大切です。元民生委員・児童委員 阪本尚恵(南舞岡)



山梨防災安全センター前にて



＊地域の福祉を担う《舞岡柏尾地域ケアプラザ》についてご紹介しています

舞岡柏尾地域ケアプラザの舞岡柏尾地域ケアプラザ保健師の塚本雪江と申します。ケアプラザの保健師の仕事内容として一番大切なことは、地域の方がいつまでも元気に過ごせるよう、心身の健康維持・向上のための取り組みをする、すなわち「**介護予防**」です。具体的には、身近な「集いの場」づくりのお手伝いや、既に活躍されている集いのグループのご紹介などをしております。地域や各グループの特性を生かした活動のサポート、新たなボランティアさんの発掘などもしております。ボランティア活動というと「荷が重い」と感じる方もおられると思いますが、地域での小さな助け合い、例えばバスの中で席を譲るような、落とし物をしている人を見たら「落としましたよ」と声をかけるような、少しの勇気の集まりが更に地域に増えていければと思います。活動しております。新型コロナウイルス感染症の影響で、運動や交流の機会が減ってきている傾向にありますが、コロナ禍でも感染予防に最新の注意をし、できる限りの講座や教室を開催していきたいと考えています。お気づきのこと、やってみたいこと、何かございましたらお気軽にご連絡ください。



地域集会所にてサロン立ち上げのお手伝い



舞岡柏尾地域ケアプラザ 保健師 塚本雪江



「ヨコハマ3R夢」推進者表彰

令和4年度横浜環境行動賞「ヨコハマ3R夢(スリム)」推進者の表彰式が11月24日、市庁舎31階のレセプションルームで行われました。団体の部で舞岡第二町内会福祉部あけぼの会が表彰され、功績の概要として「長年にわたって地域の不法投棄場や道路において、清掃や草取りを行うなど、清潔できれいな街づくりに貢献している」とあります。

この地域では以前から「舞岡花と緑のハマロード保存会」として登録し、リサーチパーク信号周辺で活動してきました。舞岡小学校や遊水地公園を中心に金子昇会長が「舞岡花さかクラブ」を立ち上げ活動は活発化しています。子どもの声、車椅子の方、保育園、幼稚園、放課後は学童とにぎやかです。「ミニ花さかクラブ」も誕生し土づくりからしたいと、通学路の一部は雑草が生い茂っていましたが整備し、夏にはマリーゴールドが見事に咲きました。これからも子供たちと共に花いっぱい運動を展開していきます。

イベントも行いました。あじさい鑑賞会、秋は「焼き芋祭り」今年は公園のキャラクターも参加して、焼き芋も好評で整理券を発行し完売でした。戸塚区土木主催の講習を受ける中で、写真付きで花を紹介する看板づくりも行いたいと思います。初の試みとして公園の一面にナチュラルガーデンや泥団子の中に種を詰め込んで植えた草花も、もう芽を出しました。楽しみながら街づくりに参加できる活動を一緒にしませんか？



あけぼの会 吉野常子(舞岡第二町内会)

